

科目名 Course Name	人間の尊厳と自立 Human Dignity			ナンバリング No.	J1-001		
年次	1年	期別	前期	単位数	2	授業形態	講義
担当者氏名	大熊 信成						
連絡方法	C-Learning で対応。または福祉棟 3F 研究室。オフィスアワーは火・水・木・金曜日の授業担当時間以外。						
必修/選択	選択(介護福祉士養成課程必修)						
関連 DP	DP2,DP3,DP5						
授業の概要と到達目標	<p>「人間」の理解を基礎として、人間として尊厳の保持と自立した生活を支える必要性について理解し、介護場面における倫理的課題について対応するための基礎となる能力を養う。</p> <p>① 人間を多面的に見る目を養い、人間の理解を深め、人間の尊厳と自立の重要性を説明できるようにする。</p> <p>② 人間の自立の概念と構造を具体的に説明できるようにする。</p> <p>③ 介護を必要とする人に対する尊厳の保持と自立支援の必要性を説明できるようにする。</p> <p>④ 介護場面における倫理的課題に対応できる基礎知識を説明できるようにする。</p>						
授業の方法	授業前半は個人の尊厳・権利侵害・社会的排除等のケース研究ならびに支援者の思い込みに対する自己省察・ディスカッションを行い、後半は教科書中心に進め、利用者の権利擁護・利用者本位の支援の重要性を理解する。						
学習成果	L01						
	L02	福祉サービス利用者の個人の尊厳と権利擁護の重要性、利用者本位の支援の在り方を説明することができる。					
	L03						
	L04	人間の尊厳と自立を理解し、介護福祉士としての役割を念頭に利用者支援ができる。					
課題に対するフィードバック	発表に関しては授業者・履修者からコメントが返される。 小テスト・ワークシートの記入内容を確認し、習熟度を見定めて助言を行う。						
教科書/参考図書	教科書:最新・介護福祉士養成講座 第1巻「人間の理解」中央法規出版						
履修上の留意点やルール等	●日頃から時事問題における倫理的課題に目を向けること。●飲食物や携帯電話等、教材以外のものは机上に置かない。●やむを得ず欠席した場合は、速やかに届け出を提出すること。●事前・事後学習に費やすべき時間の目安は各回 180 分とする。						
担当教員の実務経験							

成績評価の方法と基準					
評価の領域	評価基準	学習成果の割合			
		L01	L02	L03	L04
授業参加態度	S 評価は、①授業で使用する教材を準備している。②授業に集中し、必要なことはノートにとっている。③積極的に取り組んでいる。		20		
レポート/作品	5 回目、11 回目にレポート課題を課す。		20		
発表					
小テスト	人間の尊厳と自立に関する小テストを行う。(第 15 回)		10		
試験	人間の尊厳と自立について出題する。択一問題と記述式問題。				50
その他					
合計			50		50

回数		授業計画
1	授業内容	授業方法・評価の説明、尊厳と命について①
	事前・事後学習	資料の再確認。
2	授業内容	尊厳と自立の意義・しくみ・歴史
	事前・事後学習	教科書を読み、疑問点を明確化する。資料の再確認。
3	授業内容	ノーマライゼーション・QOL
	事前・事後学習	教科書を読み、疑問点を明確化する。資料の再確認。
4	授業内容	ICF と自立の関係
	事前・事後学習	教科書を読み、疑問点を明確化する。資料の再確認。
5	授業内容	人間の尊厳と権利擁護(レポート課題①)
	事前・事後学習	レポート課題を仕上げて提出。
6	授業内容	日本の人権問題
	事前・事後学習	法務省 HP を読んでおく。資料の再確認。
7	授業内容	介護における尊厳保持と自立支援
	事前・事後学習	教科書を読み、疑問点を明確化する。資料の再確認。
8	授業内容	尊厳と命について②
	事前・事後学習	資料を事前に読んでおく。テーマの再確認。
9	授業内容	尊厳と命について③(出生前診断について)
	事前・事後学習	教科書を読み、疑問点を明確化する。資料の再確認。
10	授業内容	尊厳と命について④
	事前・事後学習	資料を事前に読んでおく。テーマの再確認。
11	授業内容	尊厳と命について⑤(授業を振り返り、自分の考えを再考する:レポート課題②)
	事前・事後学習	尊厳と命①～④を振り返る。レポート課題を仕上げて提出。
12	授業内容	尊厳と自己実現について①
	事前・事後学習	教科書を読み、疑問点を明確化する。資料の再確認。
13	授業内容	尊厳と自己実現について②
	事前・事後学習	教科書を読み、疑問点を明確化する。資料の再確認。
14	授業内容	尊厳と自己実現について③
	事前・事後学習	教科書を読み、疑問点を明確化する。資料の再確認。
15	授業内容	尊厳と自己表現について④ 小テスト
	事前・事後学習	尊厳と自己実現について①～③を振り返る。小テストの間違った箇所を重点的に復習する。